市民と市政をつなぐ 市政TOPICS しせいトピックス

気になる宇陀市の財政（おさいふ）

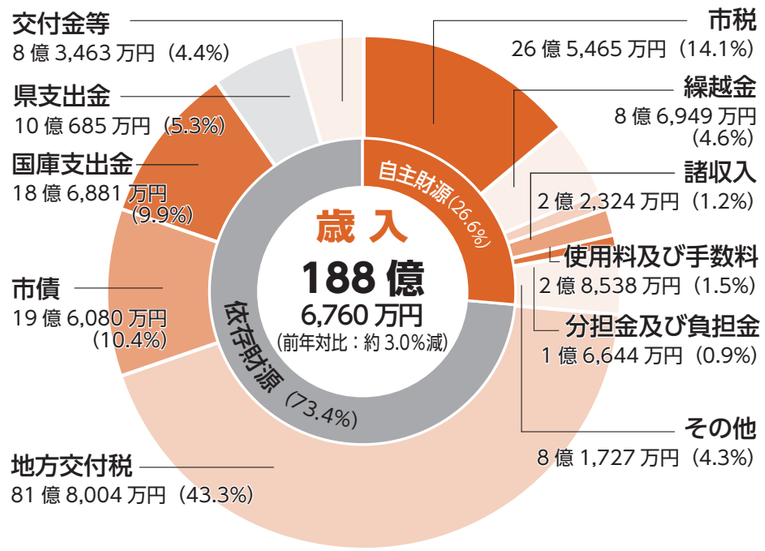
問 財政課（☎82・1305／IP☎88・9071）

一般会計

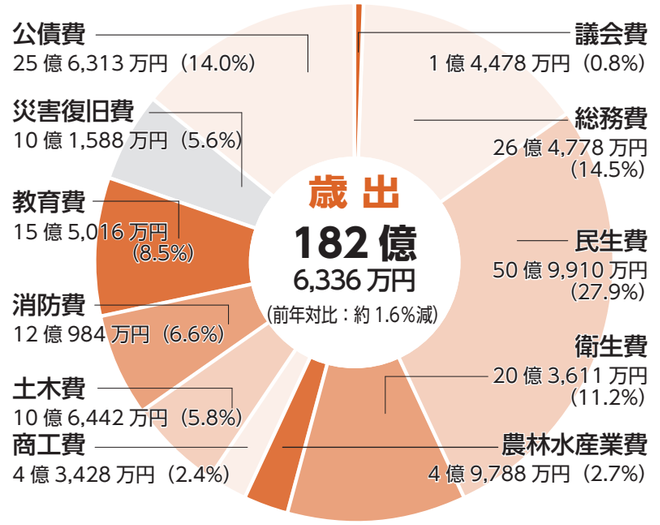
平成30年度 決算報告

平成30年度の各会計の決算が市議会で審議されました。一般会計ほか9会計の決算は認定され、保養センター事業特別会計と市立病院事業特別会計の決算は不認定となりました。





※金額の記載は全て表示単位未満で端数処理しています
※（ ）内は構成比



【歳入】

▶**自主財源**…市が自ら収納、徴収できる財源のこと
▶**依存財源**…国・県の基準により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源のこと
▶**地方交付税**…所得税等、国税の一部から地域にかかわらず、一定の行政サービスを提供できるよう国から配分されるお金
▶**国・県支出金**…市が行う特定の事業に対し国や県が交付するお金
▶**交付金等**…地方消費税交付金、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、配当割交付金等
▶**市債**…事業等を行うために資金を外部から借りるお金

【歳出】

▶**総務費**…人事・企画・財政・課税徴収・住民窓口・選挙・統計事業等に使ったお金
▶**民生費**…高齢者、障がい者、児童福祉、生活保護など福祉事業に使ったお金
▶**衛生費**…予防接種や健診、病院、ごみ処理など健康増進や環境保全等に使ったお金
▶**教育費**…幼稚園や学校教育、文化財保存、生涯学習等の教育全般に使ったお金
▶**公債費**…市債（市の借金）を返済するために使ったお金

一般会計 歳入

毎年の市税の減少に加えて国庫支出金、地方交付税などが減少したことにより、前年度決算額に比べて約3.0%の減となりました。また、繰入金が増えたこともあり、前年度と比べて自主財源の割合が0.3ポイント増え、依存財源の割合は73.4%となりました。

一般会計 歳出

災害復旧費は増加したものの教育費、公債費などが減少したことにより、前年度決算額に比べ1.6%の減となりました。

歳入と歳出を差し引いた結果、6億424万円の黒字となり、次年度予算へ繰り越しました。

特別会計

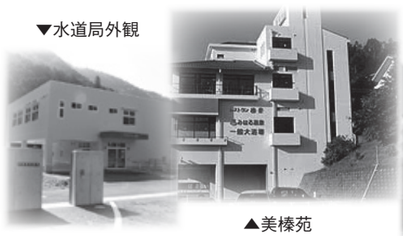
特定の事業を行う場合、また特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理するために条例により設置している会計です。

住宅新築資金等貸付事業を除く会計は黒字でした。

会計名	歳入	歳出	差引額
住宅新築資金等貸付事業	2,901万円	3億2,161万円	△2億9,260万円
霊苑事業	3,215万円	3,149万円	66万円
国民健康保険事業（事業勘定）	41億2,702万円	40億2,789万円	9,913万円
〃（診療施設勘定）	8,019万円	7,317万円	702万円
介護保険事業	41億6,812万円	40億7,745万円	9,067万円
下水道事業	7億6,185万円	7億5,450万円	735万円
土地取得事業	7,399万円	7,399万円	0円
後期高齢者医療事業	4億8,875万円	4億8,811万円	64万円
特別会計合計（ ）は前年度決算額	97億6,108万円（107億4,933万円）	98億4,821万円（107億7,854万円）	△8,713万円（△2,921万円）

企業会計

公営企業は、民間企業のように利用料金等を財源に、公共の利益を目的に経営する事業で、市では次の4つの公営企業会計を運営しています。


▼水道局外観

▲美榛苑


▼宇陀市立病院


▲さんとぴあ榛原

水道事業

平成30年度の給水件数は10,723件で、年間有収水量は2,408,919㎥でした。

給水区域内において水道未普及地域解消事業として送配水管の敷設工事を行っています。

また、収支差引は599万円の黒字決算となりました。

収益 10億8,348万円		費用 10億7,749万円	
営業収益	5億9,187万円	営業費用	9億9,024万円
		給与費	9,736万円
		県水受水費	1億8,411万円
給水収益	5億9,165万円	減価償却費	5億4,752万円
その他	22万円	その他	1億6,125万円
営業外収益	4億9,161万円	営業外費用	8,695万円
特別利益	0円	特別損失	30万円

美榛苑事業

平成22年10月1日より指定管理者による経営に移行し、平成30年度中も指定管理による経営となりました。

また、収支差引は、指定管理者からの納付金と一般会計からの補助金を受け、1億2,721万円の黒字決算となり、その一部を一時借入金の返済に充当しました。

収益 1億6,928万円		費用 4,207万円	
営業外収益	1億6,928万円	営業費用	4,001万円
一般会計補助金	1億4,744万円	減価償却費	4,001万円
指定管理者納付金	2,000万円	営業外費用	206万円
雑収益	184万円	支払利息等	95万円
		雑支出	111万円

市立病院事業

平成30年度の入院患者数は、延べ48,033人（1日平均132人）、外来患者数は、延べ91,602人（1日平均375人）でした。

また、収支差引は2億149万円の純損失となりました。

収益 33億5,562万円		費用 35億5,711万円	
医業収益	29億8,409万円	医業費用	33億8,960万円
		給与費	20億9,590万円
		材料費	4億8,944万円
		経費	5億757万円
入院収益	19億155万円	減価償却費	2億8,498万円
外来収益	9億1,824万円	資産減耗費	82万円
その他	1億6,430万円	研究研修費等	1,089万円
医業外収益	3億7,153万円	医業外費用	1億6,481万円
特別利益	0円	特別損失	270円

介護老人保健施設事業

平成30年度の入所者数（短期入所者を含む）は延べ33,389人（1日平均91.5人）、通所者数は延べ3,515人（1日平均14.5人）となりました。

また、収支差引は2,184万円の純損失となりました。

収益 4億9,171万円		費用 5億1,355万円	
事業収益	4億7,197万円	事業費用	4億9,419万円
		給与費	3億5,222万円
介護報酬収益	4億518万円	材料費	3,754万円
施設利用料収益	6,615万円	経費等	8,400万円
その他	64万円	減価償却費	2,043万円
事業外収益	1,974万円	事業外費用	1,936万円
特別利益	0円	特別損失	0円

宇陀市の家計の状況は？

―宇陀市の財政状況―



財政状況は、様々な指標から見ることで初めて分かります。
家計と同じで収支（資金繰り）と借入に注目することが重要です。

収支では、経常的な収入（例えば、給料）で経常的な支出（例えば、生活費）がまかなえているか？【＝経常収支比率・財政力指数】、会計が赤字になっていないか？【＝実質赤字比率・連結実質赤字比率】、借入（例えば、毎年のローン返済や残高）が多すぎないか？【＝実質公債費比率・将来負担比率】がポイントとなります。

経常収支比率

▼財政にゆとりがあり、様々な状況に柔軟に対応できるか？

H30 年度　100.4%
（H29 年度類似団体平均　92.2%）

市税、普通交付税などの経常的な収入のうち、人件費や公債費、扶助費などの行政サービスを維持するために必要な経費へ充てた割合。

この比率が高くなるほど投資的事業（道路や公共施設の整備など）に充てるお金が不足し、財政にゆとりがなくなります。

平成30年度は、収入では、合併算定替の縮減3年目を迎えたことで普通交付税が減少したことによる影響が大きく、支出においても、人件費や公債費が減少しているものの、収入の減に比べて支出の減少が少ないため前年度に比べて1.1ポイント上昇しました。

財政力指数

▼自主的な収入だけで、どれだけ賄えるか？

H30 年度　0.30
（H29 年度類似団体平均　0.39）

市の人口や面積、税収などに応じ、国が定めた方法で計算した、その市の基準的な収入と支出のバランスを表した財政の体力を示す指標です。

数字が大きいほど財源にゆとりがあり、1に近づくと自主財源で運営できていることになります。

市では、ここ数年、ほぼ横ばいで推移しています。

財政調整基金対標準財政規模比率

▼急な事態等に備える基金（貯金）はあるか？

H30 年度　17.8%
（一般に 10%程度が望ましい）

予期しない収入減や不時の支出増加に備える財政調整基金の残高が市の標準的な財政規模（標準的な一般財源の収入額）に対してどの程度の比率を保有しているかを示す割合です。

平成30年度は、財政規模が縮小され、かつ繰入により基金残高が減ったため、前年度に比べて0.7ポイント低下しました。



標準財政規模とは、市が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模のこと

宇陀市の市債（借金）残高はどれくらい？

合計 367 億 7,212 万円

前年度より約 9 億円減少！

主な内訳
- ▶一般会計…… 248 億 5,090 万円
- ▶下水道事業…… 43 億 4,481 万円
- ▶水道事業…… 36 億 576 万円
- ▶市立病院事業… 30 億 6,136 万円
- ▶介護老人保健施設事業 …… 5 億 4,747 万円

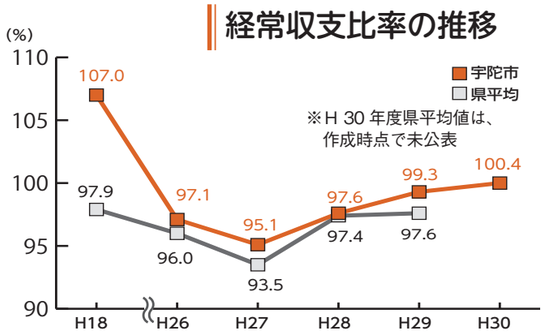
市では、ここ数年、ほぼ横ばいで推移しています。

財政健全化比率

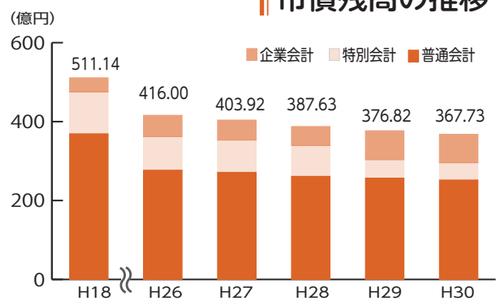
「早期健全化基準（イエローカード）」、「財政再生基準（レッドカード）」の数値を超えた場合は、財政上の制約を受けたり、健全化計画を策定し、実行する必要があります。

種類	指標名	指標の概要	平成 30 年度の宇陀市の決算数値 ※宇陀市における早期健全化基準（イエローカード）・財政再生基準（レッドカード）
健全化判断比率	実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計、特別会計（住宅新築資金等貸付事業・霊苑事業・土地取得事業）の赤字額の比率	▲2.13%【黒字】（黒字額は、対前年度比 1.12 ポイント減少） ※（イエローカード）13.18%、（レッドカード）20.0%
	連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計（一般会計・特別会計・企業会計）の赤字額の比率	▲19.78%【黒字】（黒字額は、対前年度比 1.98 ポイント減少） ※（イエローカード）18.18%、（レッドカード）30.0%
	実質公債費比率	標準財政規模に対する当該年度の借入金（借金）の返済額等の比率で 3 か年平均	14.1%で健全化基準をクリア。（対前年度比 0.6 ポイント改善） ※（イエローカード）25.0%、（レッドカード）35.0%
	将来負担比率	標準財政規模に対する負担すべき将来の債務（全会計・一部事務組合の負担義務のある残債、土地開発公社の債務保証、負担義務のある職員退職金等）の比率	123.1%で健全化基準をクリア。（対前年度比 4.9 ポイント悪化） ※（イエローカード）350.0%
公営企業	資金不足比率	各会計における事業の規模に対する資金の不足額の比率	■保養センター事業（美榛苑）会計　24.7%　※（イエローカード）20.0% 当事業は経営健全化計画を策定して以降、一部計画の変更を経て、経営改善に取り組んできました。その結果、**前年度より 31.2 ポイント改善**しました。 ■その他の下水道事業、市立病院事業、介護老人保健施設事業、水道事業会計については、資金不足は生じていません。

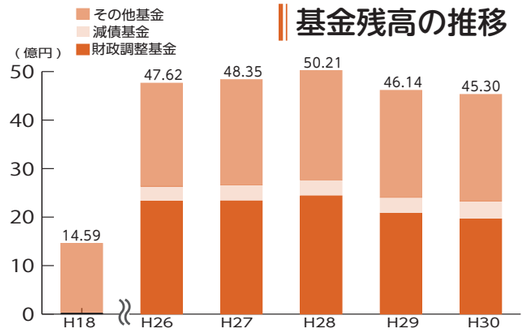
経常収支比率の推移



市債残高の推移

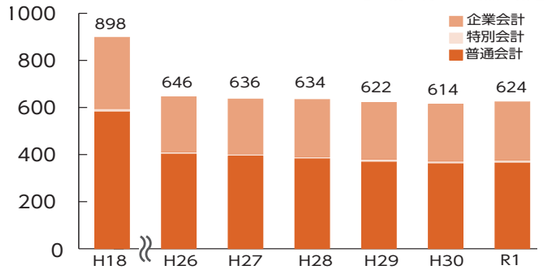


基金残高の推移



職員数の推移

※各年度４月１日時点の数値



30年度の主な事業

主にこんな事業に取り組んだよ

地方創生事業

■地方創生事業　最終年度を目前に

第1期宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度～令和元年度）の総仕上げに向けて、産・官・学・地域が一体となって、人口減少問題をはじめとする少子高齢化、過疎化、地域経済の低迷に打ち克つべく、取り組みを進めました。

子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境推進事業

決算額 **2,185** 万円

子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境推進に向けて、プログラミング教育の導入に向けた指導者の育成およびモデル校での実施研修などを実施。



薬草プロジェクト事業

決算額 **1,858** 万円

薬草の生産拡大から関連する商品・サービスの創出などを総合的に行い、「薬草発祥の地宇陀」から全国に薬草の魅力を発信。



ウェルネスシティ推進事業

決算額 **1,909** 万円

市民の誰もが健康で幸せと思えるまち、生きがいを感じ、安心して豊かな生活を送れるまちづくりを推進。



DMO設立による広域連携観光事業

決算額 **559** 万円

近隣市町村（名張市など）とともに、広域観光連携DMOを設立し、広域で連携して観光資源の発掘・調査をし、インバウンド観光対策をはじめ、観光振興を図った。



決算額 **2億 4,268** 万円

市営住宅ストック総合改善事業（屋根改善）



決算額 **6,362** 万円

昭和 56 ～ 58 年築の改良住宅のスレート屋根が劣化し、雨漏りや屋根材が落下する危険性があるため、改善工事を行い、躯体部分の劣化軽減と長寿命化を図りました。

榛原西小学校便所改修事業



決算額 **4,570** 万円

老朽化していた児童用便所の改修に伴い、便器の洋式化および多目的便所を設置し、教育環境の改善を図りました。
＜写真：榛原西小学校便所＞



問商工観光課（☎82・2457／IP☎88・9081）



我が国の文化・伝統を語るストーリーを認定

日本遺産を目指します

「女人高野」問企画課（☎82・1362／IP☎88・9074）
「神武東遷」問商工観光課（☎82・2457／IP☎88・9081）



この取り組みで、
宇陀市の知名度アップと
ブランド力の強化を図るよ！

「日本遺産（Japan Heritage）」とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーとして、文化庁が認定するものです。

この文化遺産保護制度により、ストーリーを語るうえで欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、各地域が主体となって総合的に整備・活用することで、国内外への戦略的な発信により、地域の活性化を図ることを目的としています。

Story① 女人高野

このテーマでは、宇陀市の他に「女人高野」、「女人堂」と呼ばれる寺院がある大阪府河内長野市、和歌山県九度山町、和歌山県高野町の3つの自治体と連携を取りながら、女性の祈りがささげられたゆかりの場所をストーリーで結び、新たな魅力を創造し、地域の活性化を目指します。

高野山は開創当初から近代まで、修行者の堕落を防ぐための不邪淫戒という戒めにより、「女人結界」が定められ、女性の立ち入りを禁止されていました。そのため、結界近くでは「女人堂」が建てられ、麓や街道沿いには「女人高野」と呼ばれるお寺が高野山での参拝が叶わない女性の祈りを受け入れてきました。

古くから「女人高野」と呼ばれた、「万年山慈尊院（九度山町）」、「ふ一山（べんいちさん）室生寺（宇陀市）」、「天野山金剛寺（河内長野市）」、また、高野山への参詣道には、「女人堂（高野町）」が建てられ、多くの女性が訪れました。





▲室生寺五重塔（写真上）　八咫烏神社（写真下）

Story② 神武東遷

このテーマは、日本最古の歴史書である『古事記』『日本書紀』に記されており、初代神武天皇達が、九州の宮崎県から東へと都の地を求め、豪族との戦いなど、様々な出来事を乗り越え、宇陀を経由し橿原の地で都を作られたというストーリーで、市内にも、八咫烏神社や墨坂神社等、数々の文化財や伝承の地が残されています。

この神武東遷の舞台である宮崎市から、橿原市までのルートにあたる関連自治体22自治体が連携し、日本遺産としての認定を目指しています。この東遷の道中における、各地域で起こったそれぞれの物語と現在残されている神社仏閣等の関連地域遺産が地域の人々に愛されつつづけていることをつむぎその魅力をPRし、縁の地を繋ぎます。

「神武東遷」にまつわる東遷ルート周辺の観光資源を含めた「モノ」や「文化」を、魅力あふれる日本遺産ブランドとして発信し、広域での観光交流の促進とともに、地域の誇りを醸成し、活気や自信に満ちあふれた地域の創出を目指します。

プレミアム付き商品券「ウッピー券」購入締め切り迫る!!

問 介護福祉課（☎82・3675／IP☎88・9088）

11月29日（金）締め切り！

最大2万5千円分の商品券が2万円で購入できる宇陀市プレミアム付商品券！購入には申請が必要です！

申請の対象となる可能性のある方には7月末に申請書を郵送しています。購入を希望される方は、期限までに忘れず手続きしてください。



プレミアムウッピー商品券 概要

消費税10%への引上げに伴う家計の負担緩和を図ります

対象者	①今年1月1日現在で宇陀市に住民登録があり、令和元年度住民税非課税の方（住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者等を除く） ②H28.4.2～R1.9.30の間に生まれた子（0～3歳）が属する世帯の世帯主
発売期間	10月1日～令和2年2月28日まで
販売場所	市役所

「還暦野球のまち宇陀市」が進めるスポーツツーリズム おじいちゃんの甲子園大会開催！

問 商工観光課（☎82・2457／IP☎88・9081）

マスターズover60



市では、交流人口を増やすためにスポーツ大会の誘致を行っています。

特に60歳以上の方の軟式野球については、平成27年に宇陀において（一社）日本生涯還暦野球協会を設立し、年数回、市がホストとなり還暦野球大会を開催。全国から多くの方が訪れ、市内グラウンドで熱戦を繰り広げています。

また3年前から、この事業の象徴的な大会として「おじいちゃんの甲子園」と銘打った全国大会を行い、昨年は選手念願の阪神甲子園球場で開催。第3回となる今年は、11月26日（火）から28日（木）まで、『ほっともっとフィールド神戸』で行います。

本大会には東京都、石川県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県や近畿圏から予選を勝ち抜いた精鋭16チームが出場し、大会ホストを務める宇陀市のチーム「宇陀ウェルネス（所属24人）」も出場します。

還暦野球をやってみたい方、おじいちゃんの甲子園大会観戦に関心のある方は、ご連絡ください。

「検察審査会」をご存知ですか？

検察審査会は、選挙権をもつ国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、一般の国民を代表して検察官が事件を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）に対して、その善し悪しを審査する機関です。

例えば、交通事故や傷害などの被害にあったのに、検察官が犯人を裁判にかけてくれない。こうした不服をもつ人のために検察審査会があります。審査の申立てや相談には、費用はかかりません。秘密も固く守られます。

いつか、あなたも審査員に選ばれるかもしれません。審査員に選ばれた時には、国民の代表としてご協力ください。



▲関係自治体にも検察審査会制度の啓発訪問をされています

問 葛城検察審査会事務局（奈良地方裁判所葛城支部庁舎内）（☎0745・53・1012）

令和2年4月から適用 公共施設の使用料金を改定します

問 総務課（☎82・1302／IP☎88・9068）

今年10月1日より消費税および地方消費税の税率が10％となりました。これに伴う施設運営の経費の増加に対応するため、9月議会での議決を経て、下記施設の使用料を来年4月1日より改定することになりました。

改定の内容については、各施設でお知らせするほか、ホームページに掲載しています。



▲市HP関連ページ

一覧表に記載していない施設の使用料（社会体育施設使用料や平成榛原子供のもり公園使用料など）は、今後改定される場合がありますのでご留意いただきますようお願いします。

駐車場施設	大宇陀中央駐車場・下井足駐車場 高萩台自転車駐車場
公民館施設	中央公民館・菟田野分館
文化施設	文化会館・薬の館・大和富士ホール ふるさと元気村・あさぎりホール 石景庵
福祉施設	あきののゆ・ぬく森の郷・榛原総合センター・音楽の森
産業施設	農林会館・農林センター・たかぎふるさと館・菟田野産業振興センター
その他	温泉スタンド・道の駅「宇陀路大宇陀阿騎野宿」・室生オートキャンプ場・室生山上公園・やまなみドーム

あなたの街の身近な相談パートナー

人権擁護委員を紹介します

問 人権推進課（☎82・2147／IP☎88・9077）

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の方たちです。

各委員は、地域の皆さんからの人権相談を受け、問題解決のお手伝いをします。

また、法務局の職員と協力し、人権侵害による被害者の救済や、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。



▲子どもフェスタでの啓発活動の様子

市では、10月1日現在で、8人の委員が活動をしています。毎月、委員による人権相談も実施しています。（相談日はP31をご覧ください）

【各地区の人権擁護委員】（敬称略）

■大宇陀　中井陽子・柳本豊一

■菟田野　峯畑忠郎・堀山容志子

■榛原　諏訪江津子・田中三彦（新任）

■室生　酒井靖志・池内鈴子

キラリ うだ人 Kirari UDA-Bito

時代が変わっても、良いものは残っていく。決して無くしてはならない

大工棟梁　玉村勝也さん（菟田野宇賀志）



大工になって、32年くらいになります。大工になったきっかけは、子どもの頃に家を建ててくれた大工さんを見て、憧れを持ったから。

最近は、「棚田の宿　ささゆり庵」（室生深野）などの古民家の復元、改築の仕事もさせていただきました。皆さんは「古民家の再生」といえば、たいそうに思われますが、大工にとっては、至って普通のこと。木材の本来の姿を生かすことなんです。木造が良いのは、無機質ではなく、材質の木材が生き続けていること。日本人はそういった空間の中で自分も生かされていることを実感して落ち着くのでしょうね。現代でも日本古来の古民家に対する関心や憧れを持つ方は多いと思います。とは言っても、今日、古来の大工技術を生かす場、そして学ぶ場が無くなってきてるのが現実です。

技術は現場でこそ習得するものですが、今は大工現場も大きく様変わりし、例えばノミやカンナ作業、また大工道具の手入れなど、30年前には当たり前にできたことが、今は昔のようにはなかなかできないようになってきています。

やはり人の手には機械だけではできない技術があります。昔、当たり前だった職人の技術は、時代の流れとともに絶滅危惧種になりつつあります。結局のところ、良い仕事は最終は手仕事でしかできません。技術の継承のためにも様々な職人が活躍できる現場があることを願っています。



古来の大工行事 上棟式での奉射式
棟梁として作法に基づいて行っています
これも大工の大事な役割です